

ネイティブ サッカロマイセス セレビシエ **α-グルコシダーゼ**

Cat. No. NATE-0752

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明

アルファグルコシダーゼは、小腸のブラシボーダーに位置するグルコシダーゼで、**1,4-**アルファ結合に作用します。これはベータグルコシダーゼとは□照的です。アルファグルコシダーゼは、デンプンや二糖類をグルコースに分解します。マルターゼは、マルトースを切断する類似の酵素で、機能的にはほぼ同等です。

用途

α-アミラーゼの測定およびさまざまな**1'-O-スクロース**および**1-O-フルクトースエステル**の合成に**α-グルコシダーゼ**が使用されます。また、グリコシダーゼ阻害の測定にも使用されました。

別名

α-グルコシダーゼ; マルターゼ; グルコインペルターゼ; グルコシドスクラーゼ; マルターゼ-グルコアミラーゼ; **α-グルコピラノシダーゼ**; グルコシドインペルターゼ; **α-D-グルコシダーゼ**; **α-グルコシドヒドロラーゼ**; **α-1,4-グルコシダーゼ**; EC 3.2.1.20; 9001-42-7

製品情報

由来

サッカロマイセス・セレビシエ

形態

凍結乾燥粉末。

EC番号

EC 3.2.1.20

CAS登□番号

9001-42-7

分子量

Mr ~63 kDa

活性

4-8 ユニット/mg; > 10 ユニット/mg タンパク質 (**p-ニトロフェニル α-D-グルコシド**を基質として使用。)

代謝□路

細胞膜を越えたアミノ酸輸送、特定の生物に特有のバイオシステム； ガラクトース代謝、保存されたバイオシステム； 小分子の膜貫通輸送、特定の生物に特有のバイオシステム； 代謝□路、特定の生物に特有のバイオシステム； デンプンとショ糖の代謝、保存されたバイオシステム； 小分子の膜貫通輸送、特定の生物に特有のバイオシステム

機能

アルファ-**1,4-グルコシダーゼ**活性； カチオン結合； マルトースアルファ-グルコシダーゼ活性； 加水分解酵素活性； マルトースアルファ-グルコシダーゼ活性

単位定義

1ユニットは、37°CでpH 6.8の条件下で**p-ニトロフェニル α-D-グルコシド**から1.0μモルのD-グルコースを1分あたり放出します。

保管・発送情報

保存方法

-20°C